



Release Notes—Version 3.0

このバージョンは、Ki ProとKi Pro Miniに改良された最新の機能を提供します。特徴と設定についてはク イックスタートガイドとインストレーション&オペレーションユーザーガイドを参照してください。 (これらのドキュメントは、製品に同梱されるCDに収められています)

新機能

- ・LANCサポート(Ki Pro)
- ・RS-422機能の強化; Avid Media Composerのサポートを追加(Ki Pro)
- ExpressCard/34のサポート(Ki Pro)
 注意:このファームウェアのアップデートでは、スロット1のみが有効となります。(スロット2は サポートされません)推奨のExpressCard/34 メディアを使用することが出来ますが、Apple
 ProRes422(HQ) 220Mbpsはサポートされません。推奨メディアの最新リストについては、AJAの Webサイトを参照してください。
- ・カメラデータメニューのパラメータを追加(Ki Pro, パラメータ13.1)
 対応カメラから出力されるSDIアンシラリーデータ(収録スタート/ストップ、タイムコード、リール 名、クリップ名)の収録に対応します。

現在サポートされているカメラ: RED Epic RED One Canon XF SDI使用可能なカメラ Canon EOS C300

この機能を使用するために必要なカメラのファームウェアバージョンの詳細については、Ki Proまたは Ki Pro Miniのマニュアルを確認してください。

- FireWire800ポートのサポート(Ki Pro)
 Media Stateメニューパラメータの設定により、FireWireポートを搭載するAppleのコンピュータとの 間でデータの相互転送を行うことができます。
- ・FireWire400ポートのサポート(Ki Pro)
 サポートされるカメラからのスタート/ストップ命令、ならびにタイムコードをサポートします。
 この機能はLTC、SDIタイムコード出力を持たないHDVカメラを使用する場合に便利です。
- ・HDMIタイムコードをサポート SONY NEX-FS100やNXCAMからのタイムコード出力に対応(Ki Pro Mini)
- ・LANコネクタを介したデータ転送をサポート(Ki Pro, Ki Pro Mini) Media Stateメニューパラメータの設定により、Web UIコントロールを介してデータ転送を行うことが できます。
- ・収録中に入力信号が途絶した際も収録を継続するオプション機能を追加(Ki Pro, Ki Pro Mini)
- ・Web UIによるプレイリスト機能を追加(Ki Pro, Ki Pro Mini)
- ・入力タイムコード値を新しいステータスページ上で収録前に表示する機能を追加(Ki Pro, Ki Pro Mini)





- ・デバイス設定のプリセット保存、呼び出し機能を追加(Ki Pro, Ki Pro Mini)
- ・Canon製カメラの1080VFRをサポートを追加(Ki Pro, Ki Pro Mini)
- ・SDI出力にタイムコードおよびトランスポートステータスをスーパーアウト出来る機能を追加(Ki Pro, Ki Pro Mini)

改良と修正点

- ・Ki ProとKi Pro Miniのファームウェアを統一 両方の製品が、バージョン3.0ファームウェアで動作します。
- ・Ki Pro Miniは、従来よりサポートされているRED、Canonのカメラサポートに加え、EOS C300用 カメラデータのサポートを追加
- ・WebとiPhoneの為に刷新されたUIデザイン。

使用上の注意点と既知の問題

- ・ファームウェアのアップデートを行った場合、WebブラウザとKi Proとの接続は解除されます。再接続 を行うには、ウェブブラウザのページをリロードしてください。
- ・Ki Proで収録したクリップをFinal Cut Proに読み込んだ場合、「最適化されていない」旨のダイアログ が表示される場合がありますが、これらのクリップは問題なくFinal Cut Proで使用できます。
- ・Ki Proで収録中にファームウェアのアップデートを行わないでください。アップデートを実行する前に はKi Proが停止状態にあることを確認してください。





Ki Pro ファームウェアアップデート

ファームウェアのアップデートは、WEBブラウザ経由で行います。

	AJA	Ki Pro: Marketing Lab
Status Config Media Transport Network Wireless Clips Update Firmware Alarms: None	AJA Serial Number: ENG00504 S Upload New Firmware	Ki Pro: Marketing Lab oftware Version: 0.1.0.3 Connection Status: Connected Choose File no file selected Upload WARNING: You are uploading new firmware to the Ki Pro. After the new firmware is uploaded, it will be verified and the version number of the firmware will be displayed. You will then be asked if the firmware should be committed to internal flash memory. After the firmware has been committed to flash, you will be asked to confirm a reboot of the Ki Pro. Note: Your settings and confiruration will remain as they are now
		Upon confirming a reboot, you will be redirected to the front page of the web UI and when the new software is up and running, this web UI will start working again. The progress meter on this web page should keep you informed of the progress. Note: Current and past releases of Ki Pro software are available on the World Wide Web from AJA's website. To get the software, point your browser to: Ki Pro

ソフトウェア更新の準備

- 1. 最新のKi Proソフトウェアをダウンロードします。 http://www.aja-jp.com/download/ki-pro/
- ダウンロードしたファイルを解凍します。
 Ki Proのソフトウェアアップデートはzipファイルです。一般の解凍ソフトを使って解凍してください。Ki Proにインストールするソフトウェアは、kipro_ver_1.0.1.0.bin等のファイル名で表示されます。

注:PCまたはMac OSの設定によっては、拡張子".bin"はファイルディレクトリ上で表示されない場合が あります。

ソフトウェアをアップロードしてインストールする

- 1. Ki Pro WEBページの左側にあるナビゲーションボックス下部の "Update Firmware" をクリックして、 Ki Proのアップデートページを表示します。
- 2. "Choose File" ボタンをクリックし、あらかじめダウンロード後に解凍したファイルを選択します。
- 3. ファイルを選択したら、"Upload" ボタンをクリックします。選択したファイルがKi Proにアップロードされ、有効性がチェックされます。ファイルが不完全である場合や、破損している場合、Ki Proの ソフトウェアでない場合はエラーメッセージが表示されます。
- 4. 完了するまで数分程待ちます。完了後はKi Proの再起動が必要です。再起動後、Ki Proは新しいソフト ウェアで動作し、アップデート前のKi Proの各種設定は保持されます。





ソフトウェアのバージョンはKi ProのすべてのWEB画面の一番上に表示されます。 新しいソフトウェ アが動作していることを確認してください。 何らかの理由でアップデートされていなかった場合は、 上記の手順をもう一度やりなおしてください。

注:ブラウザによっては、ソフトウェアがアップデートされていても、Retryページが表示されることがあります。 そのような場合は、再度アップデートする前に、一度WEBページをリロードしてバージョンを確認してください。 ページ上部に新しいバージョン番号が表示されている場合は、ソフトウェアのアップデートは成功しています。バー ジョンが古い場合はRetryをクリックしてください。

ソフトウェアのダウンロード中に電源供給が途切れた場合、Ki Proは古いバージョンのソフトウェアを起動します。 アップデートを最初からやり直してください。Ki Proの安全重視設計により、アップデートが失敗したときのため に、常にひとつ前のソフトウェアのコピーを保持しています。

注意:Ki Proをバージョンアップするときは、AC電源またはフル充電したバッテリーのご使用をお勧めします。